

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

| | |
|----------------|-------------------------------------|
| 実施自治体・担当課（連絡先） | 岩手県教育委員会生涯学習文化課 電話： 019-629-6176 |
|----------------|-------------------------------------|

1. 概要

| | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 事業名 | 心豊かな人づくりフォーラム |
| 主催（共催） | 岩手県教育委員会 |
| 実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等 | 平成16年10月15日 1回開催、123名参加 |
| 開催場所 | 県立生涯学習推進センター |
| 対象 | 一般県民 |
| 人権課題 | 人権全般 |

2. 事業内容

| |
|---|
| <p>(1)事業の目的</p> <p>すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現とその基盤となる心豊かな人づくりを推進するため、家庭、学校、地域社会等様々な場面における子どもや高齢者、障害者、性、国際理解等に関する諸問題について理解と認識を深め、人権意識の普及高揚を図る。</p> |
|---|

| |
|--|
| <p>(2)事業概要</p> <p>講演「共に生きる～海外ボランティア活動から学んだこと～」 シンポジウム テーマ「わたしがいる 仲間がいる～共に生きる社会をめざして～」 4名のシンポジストとの話題提供とコーディネーターによるテーマに沿ったのシンポジウムを開催</p> |
| <p>(2)-1 連携状況</p> |
| <p>(2)-2 特色・工夫した点（広報の方法も含む）</p> <p>学校・社会教育施設へのチラシ配布以外に県民室へのチラシ配布や県のHPにも情報提供をおこなった。</p> |
| <p>(3)参加者の反応・事業の反響等</p> <p>講師の海外ボランティアの積極的な活動に参加者は深く感激し、今後の生きる参考にしたいという声が多く聞かれた。 シンポジウムは、特に国際理解についての話題が多く、視点を広げることができたという感想が聞かれた。</p> |
| <p>(3)-1 反省点・今後の課題</p> <p>人権については、順次さまざまなものを取り上げていく必要がある。</p> |